

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	男女共同参画啓発事業					事業コード 798	
総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 男女共同	基本施策 男女共同参画社会の実現を目指す	実施施策 男女共同参画の推進		
	重点施策体系					3091	
PLAN(計画)	部署名 女性活力・人権推進室	開始年度 2004	終了年度 9999				
	目的 ジェンダー、固定的性別役割分担の見なおしやドメステックバイオレンス、セクシャルハラスメントなど女性に対するあらゆる暴力の根絶および男女共同参画ならびにワーク・ライフ・バランスの推進に関する意識を高揚する。						
	概要 男女共同参画等に関する情報紙・パネル展・広報誌等での啓発を行う。						
	法令根拠 実施形態	現在 民間等委託（一部） 内容 市、男女共同参画ネットワーク、男女共同参画地域推進委員と企画段階からの協働により実施している。広報誌「ぱーとなー」はネットワークで作成している。					
	活動指標						
	指標名 広報・情報誌の発行回数		単位 回	年度 H24(2012) H25(2013) H26(2014) H27(2015) H28(2016)	目標値 5 5 5 5 5	実績値 5 5 5 4	
DO(実施)	成果指標						
	指標名 広報・情報誌の配布枚数		単位 枚	年度 H24(2012) H25(2013) H26(2014) H27(2015) H28(2016)	目標値 45000 45000 45000 45000 45000	実績値 65600 66600 70050 68100	
	計算根拠 男女共同参画の浸透や理解が不十分な中、どれだけの人に男女共同参画の広報誌等を配布し、啓発できたかを指標とする。	達成率 (%) ランク	145.8 A	148 A	155.7 A	151.3 A	
		実数値					
		会計 事業タイプ 経費区分	一般会計 単独事業 物件費	正規職員 臨時・嘱託 ※所要時間	0.3 0		
	【単位:千円】						
事業費	区分 予算額 決算額	H25(2013) 3,147	H26(2014) 685	H27(2015) 702	H28(2016) 704	H29(2017)	
							補助金等名称

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	男女共同参画に対する意識がまだ低く、社会のニーズは大きい。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	男女共同参画社会の実現は、市民と行政の協働によって達成できるものであるため関与する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
			根拠		
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>	
		事業名			
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	男女共同参画に対する意識が低いため、今後さらに強化していかなければならぬ。	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	すでに県より事業委託金を交付されているが、市予算の中では増額は困難であるが、事業内容によっては期待はできる。	
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	効果のある啓発方法を検討し、より多くの市民に理解してもらうよう工夫する。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="checkbox"/> 維持	平成28年度取組み	【平成29年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 統合
	市民民主役事業として、引き続き市民団体（さばえ男女共同参画ネットワーク、夢みらいWe等）のノウハウを活かし、実施していきたい。		市民民主役事業として、引き続き市民団体（さばえ男女共同参画ネットワーク）のノウハウと組織力を活かし、実施していきたい。事業No.1009の①の事業を統合する。

【H28提案型市民民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 可能
--

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	男女共同参画推進大会（フェスタ）開催事業					事業コード 1009																					
総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 男女共同	基本施策 男女共同参画社会の実現を目指す	実施施策 男女共同参画の推進																						
	重点施策体系					3091																					
PLAN(計画)	部署名	女性活力・人権推進室		開始年度 1996	終了年度 2016																						
	目的	男女共同参画推進に関して、広く意識高揚を図り、機運を盛り上げる。																									
	概要	①男女共同参画推進に関する関係者や市民が参加し、男女共同参画推進大会（フェスタ）を開催する。 ②夢みらい館・さばえを男女共同参画の拠点施設としての周知を図るための男女共同参画拠点化フェスタを開催する。																									
	法令根拠																										
	実施形態	現在	民間等委託（一部）																								
		内容	市、さばえ男女共同参画ネットワーク、男女共同参画地域推進委員との協働により実施している。																								
DO(実施)	活動指標																										
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)																		
	フェスタ開催回数		回	目標値	2	2	2	2	2																		
				実績値	2	2	2	2																			
	成果指標																										
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)																		
	フェスタの参加者数(H23より女と男輝くフェスタ、夢みらい館・さばえフェスタ 2回開催)		人	目標値	700	700	700	700	700																		
				実績値	950	900	474	676																			
				達成率 (%)	135.7	128.6	67.7	96.6																			
	計算根拠	ランク	A	A	C	A																					
実数値																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">会計</td> <td colspan="3">一般会計</td> <td style="width: 10%;">正規職員</td> <td colspan="2">0.2</td> </tr> <tr> <td>事業タイプ</td> <td colspan="3">単独事業</td> <td>事業要員</td> <td colspan="2">臨時・嘱託</td> </tr> <tr> <td>経費区分</td> <td colspan="3">物件費</td> <td>※所要時間</td> <td colspan="2">0</td> </tr> </table>							会計	一般会計			正規職員	0.2		事業タイプ	単独事業			事業要員	臨時・嘱託		経費区分	物件費			※所要時間	0	
会計	一般会計			正規職員	0.2																						
事業タイプ	単独事業			事業要員	臨時・嘱託																						
経費区分	物件費			※所要時間	0																						
【単位:千円】																											
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称																				
	予算額	830	903	758	782																						
	決算額	830	902	758																							

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。	ある	根拠	男女共同参画に対する意識がまだ低く、社会のニーズは大きい。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。	はい	根拠	男女共同参画社会の実現は、行政と市民の協働によって達成できるものと判断されることから、市民と協働で行うのが良い。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	ない	主体		
			ない	事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。	ない	根拠		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。	ない	根拠	鶴江市男女共同参画都市宣言を契機に今後さらに市民の意識の醸成図るためコスト削減は困難である。	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。	なし	根拠	既に県より事業委託金を交付されているが市全体で配分枠が決められており増額は期待できない。	
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。	ある	根拠	より多くの市民に男女共同参画を理解してもらうために、幅広い市民団体との協働を図る事業を推進する。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	維持	【平成29年度 方向性】	統合
	平成28年度取組み	引き続き、市民団体（さばえ男女共同参画ネットワーク、夢みらいWe等）のノウハウを活かし、実施していきたい。	平成29年度計画	引き続き、市民団体（さばえ男女共同参画ネットワーク、夢みらいWe等）のノウハウを活かし、実施していきたい。 ①は事業No.798に統合、②は夢みらい館・さばえの指定管理業務として実施する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】	可能
----------------------	----

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	男女共同参画学習およびワーク・ライフ・バランス等推進事業					事業コード 1010			
総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 男女共同	基本施策 男女共同参画社会の実現を目指す	実施施策 男女共同参画の推進	3091			
	重点施策体系								
PLAN(計画)	部署名 女性活力・人権推進室	開始年度 2003	終了年度 9999						
	目的 日常生活に深く根ざした固定的な男女の役割分担意識や、女性の能力・適性に対する偏見を解消し、男女共同参画社会づくりに向けての実践的活動の推進を図る。								
	概要 男女共同参画社会づくりに関する学習会等を実施する団体や、ワーク・ライフ・バランスに関する研修を実施する企業に対し、事業に要した経費を助成することにより、固定的な男女の役割分担意識の解消や、男女共同参画社会づくりに向けての実践的活動の推進を図る。								
	法令根拠 								
	実施形態 内容	現在 補助金等交付							
		10地区の各種団体やNPO団体・企業において学習会等の開催をし、男女共同参画やワーク・ライフ・バランスに対する理解を深めている。							
DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	広報した回数		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	2	2	4	2	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	学習会等の開催団体数 計算根拠 本事業の目的に合わせ、男女共同参画やワークライフバランスについて学習する機会をつくった団体数を指標とした。		団体	目標値	10	10	10	10	10
				実績値	9	10	15	9	
				達成率(%)	90	100	150	90	
				ランク	B	A	A	B	
会計 事業タイプ 経費区分		正規職員 臨時・嘱託 ※所要時間	0.1						
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	420	425	300	300				
	決算額	219	201	134					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。	ある	根拠	男女共同参画を学習することが必要と感じているが、費用その他の面で取り組むことが困難な団体に対し、支援が求められている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。	はい	根拠	男女共同参画意識を高めるための学習会等の開催を推進し振興を図るための事業であり、市が行うべき事業である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。
			事業名			
	類似重複	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。	ない	根拠	所管課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。
			事業名			
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。	ない	根拠	靖江市は男女共同参画都市を宣言し、今後も男女共同参画社会の実現に向けて啓発および事業を推進するため、事業の縮小は考えられず、また男女共同参画に関する講師の数が限られていることもあり、講師等の謝金の額も上昇傾向の中、コストの削減は考えにくい。	
			財源確保	なし	根拠	市が地域や職域の団体の男女共同参画意識を高めるための学習会等の開催を振興するものであり他の財源はない。
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。	ある	根拠	今後とも継続的に地域での学習等の取り組みが必要である。さらにこれらの取り組みが推進されるよう、費用面および講師の紹介、助言等支援を強化する必要がある。また、企業において研修会を開催支援することにより企業経営者および従業員への意識の向上が図られる。			

ACTION	【平成28年度 取組み】	維持
	平成28年度取組み	企業管理者や従業員にワーク・ライフ・バランスを浸透させることで、男女共同参画の促進に繋がるように推進していきたい。
平成29年度計画	【平成29年度 方向性】	維持
	平成29年度計画	企業管理者や従業員にワーク・ライフ・バランスを浸透させることで、働きやすい職場環境の整備を進め、男女共同参画の促進に繋がるように推進していく。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】	不可能
----------------------	-----

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	男女共同参画ネットワーク運営補助事業					事業コード 1013			
総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 男女共同	基本施策 男女共同参画社会の実現を目指す	実施施策 男女共同参画の推進	3091			
	重点施策体系								
PLAN(計画)	部署名 女性活力・人権推進室	開始年度 0	終了年度 9999						
	目的 市民による男女共同参画推進活動および女性のエンパワーメント活動を維持発展させる。								
	概要 男女共同参画ネットワークに対する活動補助および事務作業の支援を行う。								
	法令根拠 								
	実施形態 内容	現在 女性団体ネットワークから男女共同参画ネットワークとなり、23団体が連携して男女共同参画を目指して活動している。今暫くは市の支援が必要である。							
DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	役員会・理事会・委員会等の開催数		回	目標値	34	34	34	34	34
				実績値	35	32	29	27	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	取り組み事業の数 計算根拠		事業	目標値	10	10	10	10	10
				実績値	10	10	10	10	
				達成率(%)	100	100	100	100	
	会計 事業タイプ 経費区分			ランク	A	A	A	A	
実数値									
正規職員				0.1					
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	270	270	270	270				
	決算額	270	270	270					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。	ある	根拠	社会の意識を変える活動であり、市民活動による男女共同参画の推進は欠かせない。各構成団体とも本来の活動があり、それに加えての男女共同参画推進の活動であり、物心両面にわたる支援が求められている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。	はい	根拠	鯖江市では、さばえ男女共同参画ネットワークが設立され、自主自立に向けて活動を行ってゆく中で、この団体の活動を通じて市民による男女共同参画の推進を図るためにも市が支援する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	ない	主体 事業名	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。	
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。	ない	所管課 事業名	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。	
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。	ない	根拠	さばえ男女共同参画ネットワークの加入団体が協力し合い、熱心に、かつ効果的に事業を実施しておりコストを削減する余地はない。	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。	なし	根拠	さばえ男女共同参画ネットワークは、市内において積極的に女性の社会参画や男女共同参画を推進している中核的な団体であり、当団体に対し活動支援を行っており他の財源はない。	
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。	ある	根拠	さばえ男女共同参画ネットワークの組織の強化および活動拠点の環境整備を図る。	
ACTION	【平成28年度 取組み】		維持	【平成29年度 方向性】		
	平成28年度取組み			平成29年度計画	維持	
<p>H27年度の取組状況を踏まえて、ネットワーク構成団体の連携を強化しながら、男女共同参画の啓発を支援していく。</p>						

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 不可能

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	男女の社会参画促進事業（男と女共生講座等）					事業コード 1014			
総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 男女共同	基本施策 男女共同参画社会の実現を目指す	実施施策 男女共同参画の推進				
	重点施策体系					3091			
PLAN(計画)	部署名	女性活力・人権推進室		開始年度 2003	終了年度 9999				
	目的	これまで政策方針決定の場への参画の機会が少なかった女性が、社会に対する関心を高め、男性も仕事重視の生活を見直し、現在の課題などを共に学ぶことにより、男女共同参画社会の推進やワーク・ライフ・バランスの意識改革を図ることにより女性の社会参画の促進を図る。							
	概要	男女共同参画社会実現のための社会参画講座や地域の課題に対する自主学習活動等の支援および男女共同参画ネットワーク理事や男女共同参画地域推進委員会委員、男女共同参画女性人材リスト登録者等に対する研修を行う。							
	法令根拠								
	実施形態	現在 内容	民間等委託（一部） さばえ男女共同参画ネットワークとの協働で実施している。						
DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	社会参画講座の開催回数		回	目標値	4	4	4	4	4
				実績値	3	4	6	7	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	講座の参加者数（延べ）（H23より市民主役事業となり講座形式に変更）		人	目標値	120	120	120	120	120
				実績値	116	124	156	135	
	計算根拠		達成率（%）	96.7	103.3	130	112.5		
			ランク	A	A	A	A		
実数値									
タ イ プ	会計	一般会計	事 業 要 員	正規職員 0.1					
	事業タイプ	単独事業	臨時・嘱託						
	経費区分	物件費	※所要時間	0					
【単位:千円】									
事 業 費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	260	280	299	300				
	決算額	215	275	293					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。	ある	根拠	男女共同参画社会のニーズの実現のためには、女性の社会参画は欠かせない。本事業に対するニーズは高い。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。	はい	根拠	市および市民団体単独の事業では参加者は少ない。市が主体となり市民団体および夢みらい館・さばえ（指定管理者）との協働で事業を実施することにより、お互いの利点を生かすことができ、多くの人に参加してもらえる。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	ない	主体	
				事業名	
	類似重複	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。	ある	根拠	所管課 夢みらい館・さばえ
				事業名	夢みらい館・鯖江男女共同参画講座
	コスト削減	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。	ない	根拠	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 不可能
				根拠	男女共同参画推進のためには、市と夢みらい館・さばえが連携して相互に事業を行う必要がある。
ACTION	財源確保	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。	なし	根拠	少子高齢化等社会の変化の中で、女性の発言力の拡大や男女共同参画がさらに必要になっており、事業量はむしろ拡大傾向で、コストの削減は難しい。
				根拠	市がさばえ男女共同参画女性ネットワークとの協働で行う事業であり他の財源はない。
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。	ある	根拠	夢みらい館・さばえを拠点とした活動をさばえ男女共同参画ネットワークと協働し広報活動および啓発事業を実施する。	

平成28年度取組み	【平成28年度 取組み】	維持	平成29年度計画	【平成29年度 方向性】	維持
		市民主役事業として、引き続き市民団体のノウハウを活かして実施していきたい。			市民主役事業として、引き続き市民団体のノウハウを活かして実施していきたい。 他の男女共同参画関連事業と区別・明確化するため、事業名を「男女共同参画リーダー養成講座等開催事業」とする。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】	可能
----------------------	----

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	女性人材リスト事業					事業コード 2241			
総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 男女共同	基本施策 男女共同参画社会の実現を目指す	実施施策 男女共同参画の推進	3091			
	重点施策体系								
PLAN(計画)	部署名 女性活力・人権推進室	開始年度 2007	終了年度 9999						
	目的 市の政策および方針決定の場への女性の参画を促進するため、様々な分野からの女性の人材を登録し、女性の人材情報の提供を行うことにより男女共同参画社会の実現をめざす。								
	概要 様々な分野にわたる女性の人材を「男女共同参画女性人材リスト」に登録し、市の各種審議会等委員の人選をするときおよび、市の事業の推進のために女性の人材を必要とするときに活用する。また、男女共同参画女性人材リスト登録者を中心に政治や行政に関する意識高揚につながる内容の研修会を実施して人材の育成に努める。								
	法令根拠 								
	実施形態 現在 市直営	個人情報保護の観点から市直営が望ましい。							
		内容 							
DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	広報、ホームページ、情報誌による周知		回	目標値	6	6	6	6	6
				実績値	2	2	2	2	
	市民団体、企業への周知		件	目標値	35	35	35	35	35
				実績値	50	37	23	23	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	男女共同参画女性人材リストへの登録者数		人	目標値	50	55	60	85	90
				実績値	64	72	75	81	
計算根拠			達成率(%)	128	131	125	95.3		
			ランク	A	A	A	A		
			実数値						
会計 タ イ ブ	※ゼロ予算	正規職員	0.1						
事業タイプ	※ゼロ予算	臨時・嘱託							
経費区分	※ゼロ予算	要員	※所要時間	0					
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	0	0	0	0				
決算額	0	0	0						

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。	ある	根拠	市の各種審議会等委員や市の推進事業のために女性の人材を必要としている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。	はい	根拠	男女共同参画社会の実現にむけて市が推進すべきである。	
	競合	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。		主体	福井県	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。
		ある		事業名	福井県女性人材リスト	不可能
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。		所管課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。	
		ない		事業名		
	コスト削減	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。		根拠	市内外にわたり女性の人材発掘を図るため広報活動の充実や育成を図るためコストを削減する余地はない。	
		ない		根拠		
有効性	財源確保	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。		根拠	ゼロ予算で実施している。	
		なし		根拠		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。	ある	ある		根拠	市内外にわたり女性の人材発掘を図るため広報活動の充実や育成を図るため研修会等を開催する。	

ACTION	【平成28年度 取組み】	維持	平成29年度計画	【平成29年度 方向性】	維持
	平成28年度取組み	地域や企業など社会のあらゆる分野において活躍する女性の情報を登録し、その情報を提供することで審議会等、女性の政策決定過程への参画や各種事業への女性の起用を促進し、女性が元気で活躍できる男女共同参画社会の実現を目指す。		地域や企業など社会のあらゆる分野において活躍する女性の情報を登録し、その情報を提供することで審議会等、女性の政策決定過程への参画や各種事業への女性の起用を促進し、女性が元気で活躍できる男女共同参画社会の実現を目指す。	

【H28提案型市民主役オープン事業実施】	不可能
----------------------	-----

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	男女共同参画推進運営事業（地域啓発推進事業）					事業コード 2993		
総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 男女共同	基本施策 男女共同参画社会の実現を目指す	実施施策 男女共同参画の推進	3091		
	重点施策体系							
PLAN (計画)	部署名 女性活力・人権推進室	開始年度 2011	終了年度 9999					
	目的 地域におけるジェンダー、固定的性別役割分担の見なおしやドメスティックバイオレンス、セクシャルハラスメントなど女性に対するあらゆる暴力の根絶および男女共同参画ならびにワーク・ライフ・バランスの推進に関する意識を高揚する							
	概要 地域における男女共同参画等推進するため、男女共同参画地域推進委員会による地域の男女共同参画推進啓発活動を支援し、男女共同参画啓発事業を開催する。							
	法令根拠 実施形態	現在 民間等委託（一部） 内容 男女共同参画地域推進委員との協働により実施している。						
	活動指標							
	指標名 地域推進事業開催回数（東部・西部・中部・全域団体）		単位 回	年度 H24(2012) 目標値 4 実績値 9	H25(2013) 4 8	H26(2014) 4 5	H27(2015) 4 5	H28(2016) 4
DO (実施)	成果指標							
	指標名 地域推進事業参加人数		単位 人	年度 H24(2012) 目標値 200 実績値 259	H25(2013) 200 339	H26(2014) 200 354	H27(2015) 200 295	H28(2016) 200
	計算根拠 地区50×4=200人	達成率 (%) A	129.5	169.5	177	147.5		
		ランク A	A	A	A			
		実数値 0						
	タ イ プ	会計 一般会計	正規職員 0.08					
事 業 タ イ プ	補助（県）事業	事 業 要 員 臨時・嘱託						
経費区分	物件費	※所要時間 0						
【単位:千円】								
事 業 費	区分 予算額	H25(2013) 240	H26(2014) 260	H27(2015) 310	H28(2016) 320	H29(2017)	補助金等名称	
	決算額	230	260	300				

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	男女共同参画の推進には、市民活動が欠かせない。市民と連携、協働で男女共同参画を推進する体制は、男女共同参画の市民活動家や団体のこれまでの要望や意見をみても、非常にニーズがあるものと判断される。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	男女共同参画の推進は、行政と市民が連携して行うことが望ましい。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	一人でも多くの市民に意識の高揚を図る必要があるので、これ以上のコスト削減は、効果の減少が予想される。
		【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	市民と男女共同参画地域推進委員との協働で行う企画事業であり財源はない。
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市が単独で行う以上の効果を、市民と連携、協働で推進することにより成果を期待したい。

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="checkbox"/> 維持	平成28年度取組み	【平成29年度 方向性】 維持
	H28年度より、町内（地域）における女性の活躍を推進する事業に重点をおいて実施している。市民民主役事業として、引き続き市民団体のノウハウを活かして実施していきたい。 他の男女共同参画関連事業と区別・明確化するため、事業名を「男女共同参画地域推進事業（地域推進委員活動支援）」とする。		

【H28提案型市民民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 可能
--

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	